

「創造」 黒木中だより 第6号

令和3年9月10日



八女市立黒木中学校
八女市黒木町北木屋60
☎ 0943-42-0109
編集責任者 山口 繁喜

「暑さ寒さも彼岸まで」「秋の日はつるべ落とし」と言いますが、秋の気配は感じていますか。稲の収穫、彼岸花、キンモクセイの香り、虫の声、読書の秋、食欲の秋みなさんは、何を乐しみますか。今年の「中秋の名月」は9月21日です。



夏休みはどうでしたか？

今年は、今までと同じ7月21日～8月24日の夏休みとなりました。前半は、制限はありましたが、中体連の試合が行われ、部活動も通常の活動ができました。しかし、後半は緊急事態宣言が出され、自粛生活を余儀なくされました。その中でも、「やりたいことリスト」を創って、何か挑戦できたでしょうか。

○筑後地区中体連大会

7月21、22日に筑後地区中体連剣道大会がありました。男女出場し、女子団体が5位入賞し県大会出場を決めました。



○福岡県中体連大会

陸上、水泳、男子卓球団体、柔道団体、女子剣道団体が出場しました。多くの競技が無観客で行われましたが、全力で立ち向かい健闘しました。

○平和授業

8月6日の出校日に、平和授業を行いました。広島より被爆体験伝承者を招き、直接生徒たちに被爆伝承講話をしていただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、中止となりました。そこで、インターネットで配信されている動画で被爆体験の話の話を聞きました。直接の講話は実施できませんでしたが、平和について真剣

に考える機会となりました。ICT機器の活用は効果があることが改めて認識させられました。

○夏休み学習支援（サマースクール）

7月27日～30日の4日間、地域学校協働活動の取組として、県内の大学から4名の大学生が来校し、1名の支援スタッフと計5名で、3年生の学習支援をしていただきました。基礎・基本の習得を目標に「夏の生活」を教材として、数学と英語の2教科を中心に学習を進めました。「いや～、私たちの話よりよく聞いていますよ！」と3年職員から声が漏れてきました。



前期期末考査がありました

9月8日～10日にかけて、期末考査がありました。1年生の皆さんにとっては8教科の試験は初めてです。4月からの5ヶ月間の学習内容を尋ねる教科もあり、試験範囲が広く驚いた人もいたと思います。学校での学習は、学び合ったことを理解し、自分の言葉で説明できること、さらに活用できるようになることが大切です。試験は、自分の学びを振り返る機会です。しっかり復習して、わかるようになればいいのです。ぜひ、間違いをそのままにしないで、やり直しをしっかりとして下さい！！

八女地区中体連新人大会へ向けて

9月6日より陸上部が練習を再開しました。緊急事態宣言下のため1時間程度の練習ですが、17日の大会に向けて頑張っています。他の部活動は、緊急事態宣言が延長されたことにより、練習再開は未定です。今後の状況によって決定されます。

八女地区大会は10月6、9日実施予定です。なお、全種目、無観客となります。

☆ 保護者の皆さまへ ☆

8月25日より授業が再開しましたが、午前中授業となりました。日々、生徒たちの体調を確認しながら教育活動を進めています。その中で、新型コロナウイルス感染拡大の収束が不透明の中、生徒たちの体力面も考慮し、残念ながら本年度の体育会を中止する判断をしました。今後も、不測の事態が起こることが予想されます。引き続きご支援ご協力をお願いします。